

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 3月 12日

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	「個々のニーズに応えながら」の理念のもと一人ひとりの思いや暮らし方が入居者本位のケアとなるよう取り組んでいく。	・入居者主体の暮らしや意向を反映した介護計画	・寄り添いコミュニケーションを図りながら、本人の表情、しぐさが汲み取れるよう職員が関心を持って把握する。 ・意思疎通の困難な入居者には家族や関係する方々より情報を得ながらその人らしく暮らせる支援に取り組む。	6ヶ月
2	42	口腔内清潔が本人だけでは保つことが次第に困難になっていく入居者の出来る能力を最大限に引き出しながら口腔内の清潔保持に取り組む。	口腔ケアや口腔体操による感染症予防や豊かな表情が表現できるよう取り組む。	・口腔ケアの必要性を全職員が理解し一人ひとりの習慣や意向を踏まえ、毎食後、個別に支援を行う。 ・自分でできない入居者にはガーゼ等を使用しマッサージを行い感染症予防に努める。 ・日常の発声や発語訓練により喜怒哀楽を豊かに表現出来るよう取り組む。	10ヶ月
3	49	ADL、QOL低下の為日常的な外出が少なくなっている。入居者一人ひとりが外出を楽しめる支援が課題である。	一人ひとりが積極的に戸外に出ることで、その人らしい暮らしを保ち自立支援に取り組んでいく。	・地域の行事や日常的な外出を支援し、入居者が生き生きと過ごせる場面作りを行う。 ・一人ひとりの楽しみごとに合わせて、喫茶店や外食、遠足など戸外に出かけられる取り組みを行う。 ・気分転換や五感の刺激が得られるよう取り組む。	10ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。